

# 安藤昌益を世界に発信する会

## Q1. どんな活動をしていますか？

2014年秋田県で開催された国民文化祭を機に始まった会です。江戸中期の医者で思想家の安藤昌益(1703～1762)は大館生まれの秋田人です。昌益は、北秋田大館の農民の子として生まれ、青年期は京都で学び、壮年期は八戸で町医者として働き、晩年ふたたび大館二井田に帰って来ます。彼が唱えたいのちの思想は21世紀の現代にも通ずる深いものであることが県内ではあまり周知されていません。それを普及させるため、大館市の先人を顕彰する会、八戸安藤昌益資料館、全国組織「安藤昌益の会」、小惑星に「Andoshoek」と命名した会と連携して活動しています。



2023年10月13日 フィールドワークの様子

## Q2. 活動する上で、 どんなことを心がけていますか？

身分制度や男女差別のない社会を目指した安藤昌益の先進的な思想は、現代の私たちを取り巻く問題を考える上で重要な視点です。近年「いのちの思想家」として再評価が進む安藤昌益を、多くの方々に知っていただけるよう活動を続けています。その一環として、2023年10月には、安藤昌益の思想と五義民事件を学ぶフィールドワークとシンポジウムを開催しました。



2023年10月14日 シンポジウムの様子  
(北鹿新聞2023年10月15日記事より)

## 私たちの活動に参加しませんか！

### 団体からのPRメッセージ

21世紀、ものが溢れる現代社会が抱えている平和と飢餓の問題を、医者で「いのちの思想家」安藤昌益から学んでいます。フランスのルソーと同時代の昌益の普遍的な人権・平和思想は、こんなにも身近な秋田人から生まれています。身分制度や男女差別、アイヌや琉球への差別、偏見もなく、また精神病の分野でも世界に先駆けた分析を行った草分け的な存在を、広く紹介出来るよう活動を続けています。

### 活動情報

- 活動日時 毎年10月14日安藤昌益命日の活動を開催
- 活動場所 温泉寺、石田ローズガーデン(教育者・狩野亨吉(1865～1942)の生家跡)、桜櫓館
- 活動内容 安藤昌益の命日に墓参、「知の巨人」狩野亨吉の紹介、シンポジウムの開催
- 対象 どなたでも  
詳細はお問い合わせください

### 問合せ先



団体名 安藤昌益を世界に発信する会

代表者 木村 真喜子

TEL 090-6162-9526

メール april-tree@ezweb.ne.jp

令和6年8月